

2009年受験用
第2種 下水道技術検定受験対策 問題と解説

正 誤 表

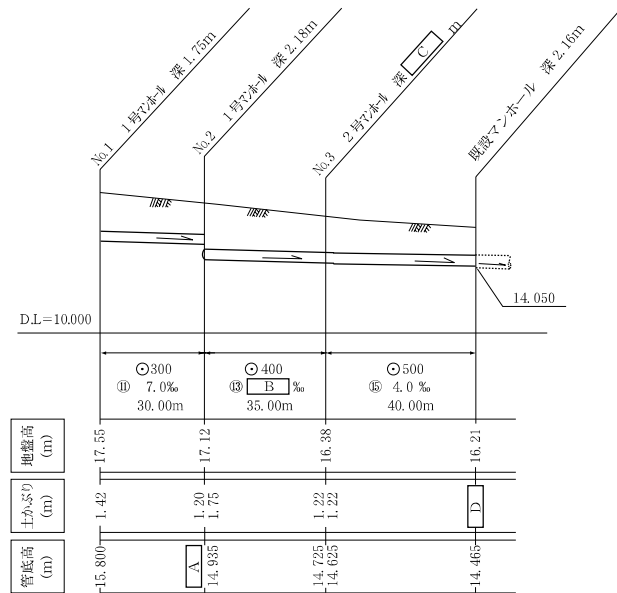
P.152 問36

正

問36 次は、管きよの設計縦断面図中のA、B、C、Dの各数値をそれぞれ説明したものです。最も不適当なものはどれですか。

ただし、内径300mm、400mm、500mmの管厚は、それぞれ30mm、35mm、42mmである。

- (1) Aは路線①の管底高で、15.62mである。
- (2) Bは路線③のこう配で、6%である。
- (3) CはNo.3マンホール深で、1.75mである。
- (4) Dは路線⑤の土かぶりで、1.2mである。



誤

問36 次は、管きよの設計縦断面図中のA、B、C、Dの各数値をそれぞれ説明したものです。最も不適当なものはどれですか。

ただし、内径300mm、400mm、500mmの管厚は、それぞれ30mm、35mm、42mmである。

- (1) Aは路線①の管底高で、15.62mである。
- (2) Bは路線③のこう配で、6%である。
- (3) CはNo.3マンホール深で、1.75mである。
- (4) Dは路線⑤の土かぶりで、1.2mである。

